

ひしのみ

【学校目標】

たくましく かしく ともに生きる

授業参観、ありがとうございました。

6月1日(土)の土曜授業、参観いただきありがとうございました。

土曜日で、お仕事がお休みの保護者の方も多かったのか、お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんなど、たくさんのお家の方が参観してくださっていました。子どもたちの反応は、お家の方が来られているから張りきる子、見られて恥ずかしくていつもの調子が出ない子などさまざまでした。

授業としては、数多くの学級が「道徳」でした。本校では、佐賀県教育委員会の方針を踏まえ、「ふれあい道徳」と称し、1年に1回は、授業参観で「道徳」の授業を公開し、保護者にも一緒に考えていただくようにしています。しっかり道徳心を養い、素晴らしい人生を歩んでくれることを全職員で願っています。



学校評議員の方々にも授業を参観いただき、ご意見をいただきました。

今年度の学校評議員は、白石昌利様、松永朱希子様、吉田砂子様、嶋幸子様、馬場友幸様の5名です。

よりよい学校となるようにご意見ご指導をいただきながら学校運営を行っていきます。



心肺蘇生法



6月1日は、6年生の授業参観とあわせて、PTAで心肺蘇生法の講習会を行いました。水泳学習も始まりますし、暑くなってきたことで、水の事故に遭う危険性も高まっています。6年生と保護者の方々と一緒に心臓マッサージの仕方やAEDの使い方を学んでいただきました。何も無いことに限りませんが、いざという時のために、「備えあれば憂いなし」です。

子どもの命を守りたい 子どもの命が奪われる事件が続いています。もしよろしければ、ちょっとだけ、子どもたちのために時間を使っただけでいいでしょうか。「朝、ちょっとだけ一緒に歩く。」「下校時刻にちょっとだけ、通学路を散歩する。」などなど、無理にならない程度に、できることをしていただくだけでも、守れる可能性が高まるように思っています。ご協力よろしくお祈いします。